

MEMO

MEMO area with horizontal dashed lines for writing.

●掲載内容に関して予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



ポスト 横入前出 / 防滴タイプ

KS-MB31SN

取扱説明書

- <取扱説明書>をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- <取扱説明書>は紛失されませんよう保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

入居者様用



お客様がご使用になる開錠番号です。

開錠番号シールを郵便受箱から必ず外し、右の枠内に貼って保管して下さい。1枚は管理者様用です。

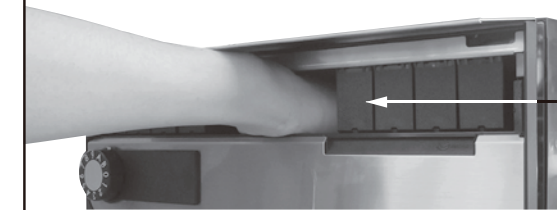
開錠番号シール

貼付場所

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が想定される」内容を説明しています。

⚠ 注意



意匠登録

ナスタガードとは、

扉に盗難配慮を施した[独自のフラップ構造]のことです。

[ナスタガード]は製品破損防止の為、無理な力が加わると外れる恐れがありますのでご注意ください。郵便物を抜き取りにくくする構造の為、手を入れて無理矢理引き抜くとケガをする恐れがあります。

●郵便物取り出しの際、郵便物のサイズによって扉を製品設定の全開角度にしないと取り出せない場合があります。必ず、扉の開き角度を全開にして取り出してください。

●扉を正しく開けてください。

投入口に手をかけたまま扉を開ける等、無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。必ず錠前を持って開けてください。



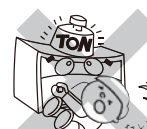
●投入口フタが開いた状態で扉を開けないでください。

郵便物が投入口にはさまった状態で、投入口フタが開いた状態で無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。



●郵便受箱の上に物を載せないでください。

箱の上に重量物を載せると、箱が変形して扉の開閉作動ができないことがあります。



●多量の郵便物は一度に取り出さないでください。

多量の郵便物を両手で一度に取り出そうとすると無理な力が手や扉にかかって、思わぬケガをしたり、故障の原因になります。



●扉は開け放しにしないでください。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当たって危険です。郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠してください。



●扉にぶらさがらないでください。

扉にぶらさがったり、投入口に手を入れたりしますと、思わぬケガをしたり、破損の原因になります。



●扉を無理に開けないでください。

扉を勢よく開ける等、無理に開けると変形したり、鍵がかからなくなる恐れがあります。



●すみやかに郵便物を取り出してください。

●郵便物がたまりつめてみすぎると鍵が開かなくなったり、破損や作動異常の原因となります。
●強風雨や諸条件によって郵便物が濡れることがあります。お早めに取り出してください。



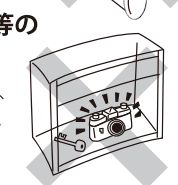
●扉を閉めるときは静かに閉めてください。

●あまり強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。また、鍵の故障の原因にもなります。
●雨天時や、雨上がり直後に扉を素早く開閉しますと、内部に伝わり郵便物が濡れる原因になります。



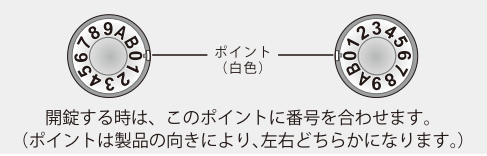
●貴重品・重要書類・危険物・生物等の保管はしないでください。

一般郵便物の受箱として設計されていますので、貴重品類の受取りや保管には適していません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やイタズラに対応できません。



錠前の使用方法

ダイヤル錠タイプ



はじめに、表紙に貼ってあります 開錠番号シールの色 をご確認ください。

開錠番号シールの色が… **赤** の場合はこちらを参照ください。

郵便受箱開錠番号
右へ2回 0
左へ1回 B

下図は番号を合わせるポイントが左側にある例です。

手順1 ダイヤルを**右**に回して、1回目の**0**を合わせます。

手順2 もう一度、ダイヤルを**右**に回して、2回目の**0**を合わせます。

手順3 ダイヤルを**左**に回して、**B**に合わせると開錠します。

開錠番号シールの色が… **青** の場合はこちらを参照ください。

郵便受箱開錠番号
左へ2回 3
右へ1回 4

下図は番号を合わせるポイントが左側にある例です。

手順1 ダイヤルを**左**に回して、1回目の**3**を合わせます。

手順2 もう一度、ダイヤルを**左**に回して、2回目の**3**を合わせます。

手順3 ダイヤルを**右**に回して、**4**に合わせると開錠します。

手順4 施錠 ダイヤルを**左**に**1回転以上**、回すと施錠します。

※開錠番号(例1の場合0とB)およびそれに隣あう番号以外で施錠してください。

最後に回した方向と同じ方向に回すのがポイント!!

手順4 施錠 ダイヤルを**右**に**1回転以上**、回すと施錠します。

※開錠番号(例2の場合3と4)およびそれに隣あう番号以外で施錠してください。

最後に回した方向と同じ方向に回すのがポイント!!

⚠ 上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回してください。

⚠ 番号の位置によって、最初の番号は1回合わせるだけで開錠する場合があります。(最初の番号は2回以上合わせても問題ありません。)

郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

未永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起す場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布で、から拭きしてください。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取ってください。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けてください。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。

⚠ 注意
お手入れの際は、安全のため必ず**ゴム手袋**をお使いください。

この製品は板金部品を使用しているため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。

防滴タイプについてのお願い

定期的にスノコ下の確認と清掃をしてください。
防滴タイプですが、防水ではありませんので、雨量や風速、設置状況によりスノコ下に雨水が入る場合があります。
定期的に郵便受箱内からスノコを取り出し、スノコ下をやわらかい布でから拭きしてください。
※雨水がたまると、郵便物が濡れる恐れがあります。

アフターサービスについて

●修理サービス
お買い求めの販売店または工事店にお申し付けください。

●アフターサービスについてご不明な場合
お買い求めの販売店または、弊社支店までお問い合わせください。
お問合せの際は、下記の内容をお知らせください。

※郵便受箱生産中止後の交換部品の供給期間は10年間です。

お知らせいただきたい内容

- ①住所・氏名・電話番号
- ②品番・扉の色
- ③故障の内容や状況

■品番の確認方法

品番は郵便受箱の内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。「MB」から始まる数字が品番です。

品番 **MB●●●●**

株式会社ナスタ

■交換部品一覧 錠前 扉 フラップ(投入口のフタ) ナスタガード

〈製品保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書や製品貼付の表示シール等の注意書きに従った正常な使用状態において本製品が故障した場合、当社は、本規定に従い、無料で代替品との交換または修理を行います。
- 保証期間は本製品お引渡し日より2年間とします。
- 保証期間経過後の調査・交換・修理・輸送費等はすべて有料となります。
- 保証期間内であっても、次のような場合には有料となります。
 - ①お引渡し時から15日以内に申し出がなかった輸送中の損傷
 - ②当社の手配によらない第三者による加工、組立、施工(基礎工事、取付工事、コーキング工事、電気工事等)、移動、分解、改造に起因する故障や損傷
 - ③当社の施工説明書に基づかない施工方法に起因する故障や損傷(基礎寸法や取付寸法違い等による性能低下、工事中の養生不足による変色、腐蝕、キズ等)
 - ④取扱説明書等に表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の故障や損傷
 - ⑤取扱説明書やカタログ、製品貼付の表示シール等に記載された使用方法と異なる使用による故障や損傷(扉や本体への荷重過多による破損や変形等)
 - ⑥維持管理の不備による故障や損傷(海砂や急結剤の使用による変色、腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤の使用による変色、腐食等)
 - ⑦本製品設置場所周辺自然环境、住環境等による結露、腐食またはその他の不具合(塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等が付着して起きる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合等)
 - ⑧犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根等の植物の害、またはそれに起因する故障や損傷
 - ⑨建築躯体の変形等、本製品以外の不具合に起因する故障や損傷
 - ⑩本製品または部品の経年変化(消耗・摩耗、ねじやボルトの緩み)や経年劣化(樹脂部品や塗装等の退色やひび割れ等)、またはこれらに伴う故障や損傷
 - ⑪天災や火災等の事故、またはその他の不可抗力に起因する故障や損傷
 - ⑫保証期間経過後に申し出があった場合、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった場合
 - ⑬本保証書の提示がない場合、または記入内容に漏れや誤りがある場合
 - ⑭離島または離島に準じる遠隔地への出張修理が発生する場合(出張にかかる実費のみ)
 - ⑮当社で再現できない故障
 - ⑯荷物の受け渡し以外の用途で使用されたことに起因する不具合
 - ⑰お客様や第三者の故意や過失、または犯罪などの不法行為に起因する不具合や損傷、および盗難
 - ⑱その他、当社の責任に帰すことができない原因により生じた故障や損傷
- 電池駆動式製品に付属する電池は初期動作確認用であり、保証対象外となります。
- 本保証の提供に伴い交換した故障品の所有権は、全て当社または当社が本保証の提供にかかる作業を委託する保守会社に帰属します。
- 当社は、本製品の修理・交換に責任を負い、本製品の故障に起因する損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては一切の責任を負わないものとします。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

MEMO